

令和2年度 地域共生社会推進研修

新型コロナウイルス感染症禍で今、取り組むべきこととは ～感染症対策に取り組む事業所の事例から～

1. 目的 新型コロナウイルス感染症の出現により、社会が一変しました。地域包括ケアシステムから地域共生社会の体制を構築推進するために、関係機関や職種間における更なる連携が求められる中、利用者の方々やその家族の生活を継続する上で欠かせないサービスを提供する各事業所には、まずは十分な感染防止対策を実施し、必要なサービスを継続的に提供することが重要となっています。
そこで、感染症対策の基本を改めて学ぶとともに、実際に感染症対策に取り組む事業所から具体的な対策方法を学び、この未曾有の災禍を乗り越え、地域共生社会の体制を構築させるための足がかりとして本研修を実施します。
2. 主催 徳島県・社会福祉法人徳島県社会福祉協議会・特定非営利活動法人徳島県介護支援専門員協会・一般社団法人徳島県社会福祉士会
3. 対象 各圏域の医療、保健、福祉、行政関係者等
(県・市町村の担当者、生活支援コーディネーター、介護支援専門員、地域包括支援センター職員、医師、歯科医師、薬剤師、看護職、栄養士、リハビリテーションスタッフ、歯科衛生士、介護職、相談職等)
4. 日時 令和2年12月16日(水) 午後1時25分から午後3時30分まで
5. 開催方法 Zoomを使用したオンライン研修
6. 定員 80名
※講義のみのため、1つの端末につき2名以上の参加も可能です。
※定員に達した場合は、参加をお断りさせていただく場合がありますので御了承ください。
お断りさせていただく場合のみ御連絡いたします。
7. 参加費 無料
8. 内容
- 12:30～13:25 Zoomミーティングへ入室
- 13:25～13:30 オリエンテーション
- 13:30～14:00 県内の新型コロナウイルス感染症の状況及び感染症対策について
東部保健福祉局<徳島保健所>疾病対策担当
主任主事(医師) 四宮 由貴 氏
主任主事(保健師) 菅生 絵梨佳 氏
- 14:00～14:15 休憩
- 14:15～15:00 各事業所からの感染症対策における取組事例紹介
・社会福祉法人 敬老福祉会 特別養護老人ホーム ピア
施設長 木村 美和 氏
・公益社団法人 徳島県看護協会 訪問看護ステーション阿南
管理者 岩佐 久美 氏
・社会福祉法人 阿南市社会福祉協議会 阿南北部第1高齢者お世話センター
社会福祉士 今川 聰士 氏
- 15:00～15:20 まとめ
- 15:30 閉会

9. 申込方法 参加を希望される方は、令和2年12月2日（水）までに、次のURL（申込フォーム）からお申し込みください。
※1事業所で複数名申込する場合は、1名ずつ申込フォームよりお申込みください。
※お申し込み確認後、接続テスト希望者については、本会から接続テスト用URL、ID・パスコードをメールで送信します。
※12月14日（月）（予定）に当日資料と研修会当日のURL、ID・パスコードをメールで送付します。



<https://forms.gle/GoYVzbydHH1rBZZQ7>

10. その他 ※本研修は、今年度オンラインで講義のみの研修となることから、法定外研修には該当いたしません。予め御了承ください。

11. 問合せ先 社会福祉法人徳島県社会福祉協議会 人材育成支援担当（担当：鍋島・岡田）
〒770-0943 徳島市中昭和町1丁目2 県立総合福祉センター3階
TEL:088-654-8383 FAX:088-657-1311